

別記様式 2 - 2号



視 察 研 修 等 報 告 書

令和 7 年 1 0 月 9 日

坂井市議会

議 長 佐 藤 寛 治 殿

会 派 名 政新さかい

報 告 者 辻人志

1. 日 時 令和 7 年 9 月 3 0 日 (火) ～令和 7 年 1 0 月 1 日 (水)
2. 視 察 研 修 先 ふくい南青山291、農業WEEK(幕張メッセ)
3. 視 察 研 修 内 容 ①ふくい南青山 2 9 1 の視察
②第 1 5 回農業WEEKの視察
4. 参 加 者 辻人志
(政友会川畑孝治議員同行)
5. 内容詳細・所感

●ふくい南青山 2 9 1 の視察 (9 月 3 0 日)

ふくい南青山 2 9 1 は、飲食スペースやイベントスペース、ワークスペースを併設した福井県の複合施設で、東京にしながら福井とつながる交流拠点となっている。

1 階は落ち着いた空間の飲食スペース Cultive291 で、ブランド米「いちほまれ」を使ったメニューをはじめ、福井県産の食材を使った料理とドリンクを楽しむことができる。店内での食事はもちろん、テイクアウトやイベント・パーティーでの貸し切りも可能である。

ちなみに店内では県産品の物販も行われており、坂井市産の品物もいくつか並べられていた。

2 階の Connect291 は、シーンに応じて働く場所を選べる多彩なワークスペースになっており、コワーキングやシェアオフィス機能だけでなく、会員向けのイベントやトークイベントを開催し、交流やビジネスマッチングの機会を創出している。福井県関係者は使用料金が減免になるとのことで、福井県内の企業や福井県出身の学生などの利用が多いようだ。

ふくい南青山 2 9 1 がある場所は決して都心とは言えないが、南青山という閑静な場所にあって、その機能を十分に活かしており、坂井市においても利用の幅を広げる価値はあると思う。

●第15回農業WEEKの視察（10月1日）

農業WEEKは農業に関する最新のトレンドやサービスを直接見聞することができる国内最大級の農業展で、省力化や収益アップを可能にする国内外の新製品が多数出展されている。

農業資材EXPO、農業脱酸素・SDGs EXPO、スマート農業EXPO、次世代農業経営EXPO、畜産資材EXPOなどから構成されているが、限られた時間の中での視察であるため、スマート農業EXPOと次世代農業経営EXPOを中心に会場を回らせていただいた。

今回は最近の世情や気候を反映した企画が多く、高値が続く輸入コーヒー豆に代わって国内で本格的にコーヒー栽培に取り組んでいる法人や深刻な人手不足対策のため出荷作業の省力化をアピールしたシステム開発、猛暑対策に有効な遮熱繊維を使った作業着など坂井市においても採用できる企画が展示されていた。

一方で今回は鳥獣害対策グッズを扱ったブースがほとんどなかったのが残念だった。例年なら鳥獣害対策用品を扱った海外の企業の出展があるのであるが。

県内関係では福井県農林水産部がブースを出して県産品をアピールしていたのと、坂井市春江町の第一ビニール株式会社が自社の農業資材を出展していた。農業WEEKには農業に新規参入したいと考える企業や個人も多く来場するため、坂井市としても市内企業の出展を後押しすべきと考える。

6. 添付書類

- ① 視察時の写真
- ② ふくい南青山291のパフレット（コピー）
- ③ 農業WEEK会場でいただいたパフレット・名刺（コピー）



▲ふくい南青山291



▲農業WEEK(幕張メッセ)